

事務事業評価表

平成24年度【23年度事後評価】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目01 防災意識啓発事業				
予算区分	款	09	消防費	所属	防災・危機管理課
	項	01	消防費		
	目	08	災害対策費	連絡先	0594-24-1185
	細目	003	防災意識啓発事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
桑名市民		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
市民の防災・減災意識を啓発する。 ・災害時要援護者宅家具固定事業：自力で家具転倒防止器具取付困難な方を対象に取付(1世帯1回、最大4台まで) ・自主防災訓練への参加：市民に対し様々な防災関連製品やサービスを紹介し、各々に合った災害事前対策を促す(防災用品展示等)		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
・地震時の家具転倒予防と防災意識の向上を図る。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度当初	
対象指標	桑名市民数	人	141,951	142,236	142,427	142,427	
活動指標	防災啓発開催回数	回	10	10	10	20	
	家具固定申請世帯数	世帯	150	100	100	100	
成果指標	家具固定実施世帯数	世帯	150	100	80	60	
			実績値	36	37	25	
投入コスト	事業費計		793	400	3,402	19,007	
	財源内訳	国支出金	千円				
		県支出金		194		135	5,574
		地方債					
		その他					
		一般財源		599	400	3,267	13,433
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.60	0.63	0.63		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

民間企業と「生活必需物資等の調達に関する協定」を締結し物資供給体制を確保しているが、一時的支援を行うには、一定の備蓄食糧が必要不可欠である。平成27年度の備蓄率100%を目標に計画中である。